

KUKAI and KOYASAN
The Treasures of Sacred Mountain

東日本大震災復興祈念 特別展



2017年
7月1日(土) ~ 8月27日(日)

前期展示

7月1日(土) ~ 7月30日(日)

休館日:毎週月曜日(ただし7月17日、8月7日は開館)・7月18日(火)
開館時間:9時00分~16時45分(入館は16時15分まで)

主催:「空海と高野山の至宝」実行委員会(仙台市博物館、共同通信社、河北新報社、仙台放送)

特別協賛:杜の都信用金庫

協賛:あいおいニッセイ同和損害保険、大塚ホールディングス、大塚製薬工場、大塚オーミ陶業、大和ハウス工業、タイアータートラックス

協力:西園総合印刷、フジオパハス

後援:宮城県、宮城県教育委員会、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、仙台テレビ放送、NHK仙台放送局、TBS東北放送、ミヤギテレビ、KHB東北日本放送、エフエム仙台、ラジオFM76.2、福島テレビ、岩手めんこいテレビ、さくらんぼテレビ

(注)重要文化財 孔宣明王坐像、供養作 (注)国宝 大木童子立像、新田道重子像、複製作 共に金剛峯寺蔵
(展示のみ複製)国宝 阿弥如来坐像 杜の都信用金庫蔵

仙台市博物館

SENDAI CITY MUSEUM

〒980-0862 仙台市青葉区川内5-26(仙台城三の光跡)

TEL:022-225-3074

<http://www.city.sendai.jp/museum/>

[@sendai_shibaku](https://twitter.com/sendai_shibaku)

国宝 10件、
重文 31 件が
東北に集結！



弘法大師坐像（萬日大師）
室町～桃山時代 金剛峯寺藏

高野山は、日本における真言密教の祖・弘法大師空海によって約1,200年前に開創されました。僧侶が修行し、世の平安を祈るため金剛峯寺を建立した空海は、奥之院において入定したとされます。空海が見守る高野山は、以後の各時代を通じて人々の信仰を集め、現在では奥之院を含む境内や山中の参詣道が、「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産に登録されています。

東日本大震災からの復興を祈念して開催するこの展覧会では、高野山に伝わる空海ゆかりの宝物や、密教美術などにこめられた折りの世界を紹介いたします。空海自筆の書や、中国からの贈来品といった貴重な文化財の数々を仙台市博物館のみで特別に公開するものです。

密教を興隆し、多方面で大きな足跡をのこした空海。末永く人々を見守りたいという空海の願いと、その後を継いだ多くの人々の思いによって守り伝えられた至宝を、ぜひこの機会にご覧ください。なお、会期中に展示替えがあります。

※表記の展示予定は変更になる場合があります。



孔雀明王坐像 快慶作
鎌倉時代 正治2年（1200）金剛峯寺藏

毒蛇を食べら孔雀の背に坐し、人々に慈悲・安穩をもたらす仏、古々しい表情の中に静けさをたたえる。

展覧会のみどころ（その1） 世界遺産 高野山の秘宝

作に連乳散馳快修持
老角雙髻今皇額
急来葉竹方現種
聖尊圓寶和道輩
深密腕海慈存際
焚龍慈普四生類
恆的一子衆荷他尊
爲業處と難位切汎
聖如の之者船故車
兩空能淨刹衆摩尼
闍迦塵勞兩勝非
殊重公る塞歎度
如宮
聲誓指歸正業

聲誓指歸（下巻）弘法大師筆
平安時代 金剛峯寺藏

若き日の弘法大師が著した仏教論。完存する貴重な自筆本。



交綱三鉗持（衆行三鉗持）
伝弘法大師所持 唐時代 金剛峯寺藏

高野山開創によつわる秘宝。弘法大師が密教を伝える地を選みため、中国から授けられたという。

金念珠
伝弘法大師所持 唐時代
弘法大師所持と伝えられる純金の念珠。一つ一つの珠が精緻な細工で構成された特別な作り。



諸尊仏藏
唐時代 金剛峯寺藏

仏菩薩が精緻な彫刻で表される。弘法大師が、師の恩果阿闍梨から授けられたという特別な由緒がある。

関連行事 | すべて会場は仙台市博物館ホール（定員 200 名）

記念講演会 | いずれも事前申込制・聴講無料

1 「弘法大師空海の教え」

7月1日（土）13:30～14:30

講師：高野山真言宗宗務総長 添田隆昭氏

2 「中世高野山の歴史と信仰」

7月15日（土）13:30～15:00

講師：高野山大学名誉教授・高野山霊宝館館長 山崎加春夫氏

3 「究極の聖地・高野山の神秘～真言密教の精神性を探る～」

7月29日（土）13:30～15:00

講師：高野山真言宗宗務総長公室長 山口文章氏

記念講演会 123 の申し込み方法

聴講ご希望の方は、各講演会1名様につき1枚の往復はがきに講演会名・住所・氏名・電話番号を明記し、仙台市博物館「空海と高野山の至宝」係までお申し込み下さい。申し込み締め切り 1 6月6日（金）、2 6月30日（金）、3 7月4日（金）当日消印有効。応募多数の場合は抽選となります。

しる・まち講座

申込不要・聴講無料

「展覧会のみどころ解説—仏像・仏画を中心に—」

7月22日（土）13:30～15:00

講師：当館学芸員

酒井昌一郎・寺澤慎吾

※直接会場へお越しください。

「**展覧会のみどころ 〈その2〉 絵画・彫刻・工芸の至宝**」
密教美術を中心とした、貴重な文化財の数々。



図説

阿弥陀聖衆来迎図

前期展示

平安時代 有名人繪圖

阿弥陀如来の来迎を描く、動きに満ちた構成で、彩色は繊細・優美。



図説

源千鳥織細絵小唐櫃

平安時代 金剛峯寺蔵

後期展示

水辺に千鳥が果ぶ様子を、織細かつ豪華な蒔絵で表現した唐櫃。



金剛吼菩薩像
展示期間：7月1日～17日

龍王吼菩薩像
展示期間：7月19日～8月8日

無量十方吼菩薩像
展示期間：8月9日～27日

図説

五大方菩薩像 (3幅を展示替)

平安時代 有名人繪圖

護国を祈る法会で集められた、巨大な密教尊像。迫力ある忿怒相を表現。



図説

高野大師行状図画 (前・後期で展示替おまの場面替)

鎌倉時代 地蔵院蔵

弘法大師の生涯と偉大な業績を、情景を交えて描いた絵巻。

図説

八大童子立像

鎌倉時代・南北朝時代 金剛峯寺蔵

仏師・運慶の傑作。不動明王の使者を、力強い表情と雄々しい肉体で表現。

「**展覧会のみどころ 〈その3〉 国宝 八大童子立像**」
運慶作4軀を含む、計6軀を展示。 ※前・後期で展示替えを行います。

指徳童子像
(南北朝時代)

清淨比丘童子像
運慶作

前期展示

恵光童子像
運慶作

後期展示

刺毛迦童子像
運慶作

前期展示

恵喜童子像
運慶作

後期展示

阿闍達童子像
(南北朝時代)

通期展示



交通案内

地下鉄ご利用の場合

東西線「国際センター駅」南1出口
より徒歩約8分

仙台市観光シティーバス

「るーふる仙台」ご利用の場合

仙台駅西口バスプール(香葉場より「るーふる仙台」で約20分「阿倍橋・国際センター前」下車、徒歩約3分 ※駐車場には限りがございます。ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ

空海と高野山の至宝」実行委員会

仙台市博物館 022-225-3074
仙台放送事業部 022-268-2174

東北新集社企画事業部 022-211-1332
共同通信社大阪企画事業部 06-6204-1203

次回予告

特別展

伊達政宗

— 生涯450年記念 —
10/7(土)～11/27(月)

東日本大震災復興折念 特別展

KUKAI and KOYASAN
The Treasures of Sacred Mountain

空海と高野山の宝

この夏、東北に
仙教美術の最高峰が



2017年
7月1日(土) 
8月27日(日)

後期展示 8月1日(火)―8月27日(日)

休館日：毎週月曜日（ただし7月17日、8月7日は開館）、7月18日（火）
開館時間：9時00分―16時45分（入館は16時15分まで）

観覧料：一般 1500円（前売 1300円） 大学生 1200円 小・中・高校生 800円

※10名以上の団体各100円引き。※リピーター割引があります。（使用できる券券提示で当日料金を100円引き。他の割引との併用不可。）
※この他各種割引があります。詳しくは仙台市博物館までお問い合わせください。

チケット販売所：ローソンチケット（Lコード:21911）、チケットぴあ（Pコード:990,990）、セブンチケット
(<https://7ticket.jp/>)、オーソクス、藤崎、仙台三越、日専連カスタマーセンター（アエルビル9F）、ニッセイレソ・チラス
セバコ店、イオン仙台店、イオン仙台中山店、イオン仙台幸町店、イオン利府店、イオン富谷店、イオン名取店、イオン多賀城店、
イオン石巻店、河北新報販売店、仙台緑日、仙台市博物館ミュージアムショップ

※前売券の販売は6月30日まで。

※当日券は、仙台市博物館のほか、ローソンチケット、チケットぴあ、セブンチケット、オーソクスにて販売。

（開室 八木重子立像 聖天童子像 蓮華像
（部分のみ複製）図文 聖賢聖像 弘法大師像 共に企画展示中）

仙台市博物館

SENDAI CITY MUSEUM

〒980-0862 仙台市青葉区川内26（仙台城三の丸跡）
TEL: 022-225-3074

展覧会公式ホームページ /
<http://kukai-koyasan-sendai.jp>

